

おokayama 河川だより

平成19年度事業の概要



平成19年度事業予算について

この広報紙は、県内市町村の広報コーナー、岡山河川事務所並びに各出張所に置いてあります。また、岡山県内の道の駅及び高速道のサービスエリアにも置いてありますので、ご自由にお持ち帰り下さい。

各河川毎の基本的な方針

- 吉井川**

永江川が合流する岡山市乙子地区で、早期の堤防整備を図るため引き続き築堤・護岸の整備を行います。
- 旭川**

百間川の河口水門で、洪水を吐き出す能力を増強するため引き続き水門の増築工事を行います。また、後楽園周辺で「川を活かした街づくり」に役立つ水に親しみやすい護岸整備に着手します。
- 高梁川**

浸透水に対する堤防強度が不足している倉敷市酒津箇所で、引き続き強化工事を行います。また、倉敷市乙島地先で、高潮対策として堤防の強化を図ります。

災害復旧工事 平成18年7月豪雨による被災箇所の災害復旧工事を三河川で行います。

主要事業費

費目	吉井川	旭川	高梁川	計
直轄河川改修費	490.0	1,314.0	469.0	2,273.0
直轄河川維持修繕費	592.0	868.0	415.0	1,875.0
直轄総合水系環境整備事業費	50.0	150.0	-	200.0
直轄堰堤維持費	294.3	-	-	294.3
直轄河川工作物関連応急対策事業費	4.0	11.0	3.0	18.0
災害復旧費	9.5	17.8	67.1	94.4
19年度予算計	1,439.8	2,360.8	954.1	4,754.7
18年度当初予算計	1,712.3	2,132.0	1,201.0	5,045.3
対前年度比率	0.841	1.107	0.794	0.942

(注)上記の外、河川事業調査費、河川総合開発事業調査費、建設機械整備費、受託工事費について三河川で合計約105百万円が配分されている。

その他の取り組みについて

「水防警報」等に用いる防災用語の改善

洪水時等に提供する「水防警報」等で用いる用語を、平成19年度から市民に理解しやすくするために改善することになりました。変更する主な用語は以下のとおりです。

詳細は http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/05/050622_2_.html で御覧いただけます。

水位情報で用いる用語

現 行	改 善 後
計画高水位 危険水位	はん濫危険水位
特別警戒水位	避難判断水位
警戒水位	はん濫注意水位(警戒水位)
指定水位	水防団待機水位

「防災情報」の提供方法等の改善

従来から水防警報等の防災情報は、事務所ホームページに公開していますが、より利用しやすく、よりわかりやすくするために、平成19年度からはGISの活用や道路の情報を追加した統合型のシステムに改善します。

また、河川内での水難事故を防ぐため、既存の標識等にステッカーを貼付して、河川情報の入手方法について、呼びかけを行っていきます。

各種防災情報の入手アドレスは、以下のとおりです。

- 岡山河川事務所(防災情報) <http://www.okakawa-mlit.go.jp/bousai2/index.html>
- 国土交通省(川の防災情報) <http://www.river.go.jp/>
- 国土交通省(川の防災情報・携帯) <http://i.river.go.jp/>
- 中国地方整備局(潮位情報) <http://www.bousai.cgr.mlit.go.jp/cyoui/>



安全・安心を持続可能とする河川管理

近年の頻発する豪雨災害を踏まえ、国民生活の「安全・安心」を実現・維持するため、「安全・安心が持続可能な河川管理のあり方検討委員会」により平成18年7月に提言が出されました。

これを踏まえ、事務所としても河川管理施設が本格的な維持・更新の時代を迎える中で、河川の特性に応じた維持管理レベルを設定し効率的で効果的な河川管理を目指します。また、これらの具体化を図るべく1年間の河川管理スケジュールを「川の安全・安心カレンダー」として公表し、確実な河川管理を目指します。

平成19年の主な河川の行事予定

[予定の行事は時期が前後したり中止となることもあります]

時期	行事名	対象河川	時期	行事名	対象河川
4月	下旬	Green Day 2007(4/21)	7月	下旬	吉井川フェスタ2007
	下旬	百間川ふれあいフェスティバル(4/29)		下旬	河川愛護月間作文・ポスター事務所長表彰
	5月	下旬	水面利用の安全点検	8月	中旬
下旬		水防団との合同巡視	中旬		水生生物調査
下旬		許可工作物撤去訓練	9月	中旬	旭川一斉清掃
下旬		出水期前の堤防点検		中旬	吉井川河川清掃
6月	中旬	吉井川水防演習(6/3)	10月	中旬	百間川市民レガッタ
	中旬	旭川流域一斉水質調査		中旬	旭川一斉清掃
	中旬	高梁川クリーン作戦	中旬	吉井川河川清掃	
	中旬	洪水予報連絡会・水防連絡会	中旬	瀬戸内バルーンフェスティバル	
	中旬	旭川一斉清掃	11月	中旬	土木の日イベント
下旬	水利用協議会	下旬		水質事故対策訓練	
下旬	防災・減災フォーラム2007 in 岡山	下旬		高梁川流域クリーン一斉行動2007	
7月	中旬	吉井川河川清掃	下旬	旭川源流の碑「シンポジウム」&「建立式典」	
	下旬	旭川遠泳	下旬	沢田柿祭り	

5月:水防月間 / 6月:土砂災害防止月間 / 7月:河川愛護月間
三河川:吉井川・旭川・高梁川の三河川をいう。

は、岡山河川事務所主催等

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

みんなのVOICE係

〒700-0914 岡山県岡山市鹿田町2丁目4番36号
Tel. 086-223-510(代表) Fax. 086-222-7835
ホームページ <http://www.okakawa-mlit.go.jp/>



～みずから守ろうみんなの地域～

平成19年度 吉井川水防演習

サブタイトル 高めよう 地域のきずなと 防災意識

災害に強い地域づくりを目指し、自助・共助・公助が互いに補完・協働し、地域特性を反映した住民参加型の水防演習を実施します。

日時 平成19年 6/3 (日)

場所 瀬戸内市邑久町 豆田地先河川敷

岡山河川事務所
国土交通省 中国地方整備局





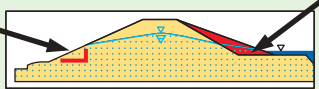
平成19年度事業の概要

近年の気象の狂暴化に伴い災害の潜在危険度は上がる一方です。限られた予算を効率よく使って、県民の皆様にも安全・安心を提供できるように努めます。また美しい国土づくりを目指して、まず旭川の後楽園周辺で「川を活かした街づくり」に着手します。

1 酒津地区で堤防質的強化を促進します。 継続



河川堤防は、古来より近傍の採取土で築造されたものが多く、浸透水に対する強度が不足している箇所があります。このため、これまでの堤防の高さや幅などの整備に加え、堤防自体の強化整備を促進します。



2 倉敷市乙島地区・鶴新田地区で護岸整備を行います。 補正



倉敷市玉島乙島地区の被災状況



完成イメージ

近年の高潮や出水等で被害を受けた下流域の乙島と鶴新田で、被害を未然に防ぐための護岸整備を行います。

3 平成18年7月豪雨による災害復旧工事を行います。 災害 補正

平成18年7月の梅雨前線豪雨により被災した岡山三河川の堤防や護岸の復旧工事を行います。



総社市清音地区の漏水状況



総社市古地地区の被災状況

【高梁川】清音箇所 ①漏水を防ぐ矢板工と高水護岸工(補正予算との合併施工)を実施します。古地箇所 ②はこれに加えて酒津箇所同様のドレーン工を実施します。また川辺箇所 ③山崎箇所 ④も復旧工事を行います。
【旭川】岡山市後楽園東派川箇所 ⑤で低水護岸の復旧を行います。
【吉井川】和気町田原上箇所 ⑥で流出した根固めの復旧を行います。



凡例
■ 大臣管理区間(維持管理区間)
■ 岡山県管理区間

全域 河川の維持管理を行います。 継続



吉井川・旭川・高梁川の国管理区間で堤防の点検や除草、樹木伐採、ゴミ処理、護岸補修や排水機場、排水樋門等の点検補修などを行います。また、災害発生に備えて災害対策車(照明車2台、排水ポンプ車3台)を保有しています。

4 百間川河口水門の増築を促進します。 継続



現在ある水門だけでは、計画の洪水量の6割程度しか排水ができないため、幅約100mの水門を増築します。今年度も引き続き水門本体工事を促進すると共に、管理棟増築等の工事にも着手します。

5 歴史と文化を活かした整備を行います。 新規



「岡山カルチャーゾーン」の中心である後楽園周辺に、地域の文化や歴史を感じながら水辺を楽しむ散策道を整備します。周辺の豊かな景観に配慮しながら、来訪者や地域の方々も歩いて楽しいまちづくりを目指します。

6 乙子地区で堤防の整備を促進します。 継続



乙子地区では、洪水から地域を守るために必要な堤防を平成16年度から整備しています。今年度も引き続き堤防及び護岸の整備を促進します。

